

おひさまのうた

No. 12

作 始
作 可
作 屋
作 佳
子

自由社





12-2

もう物^{モノ}とゆうえ^{ゲン}気^キもなくな^く
な^キ長^{ダイ}兄^キ妹^{ダイ}がへ^ニ4^ノで^シ
考^{カン}へ^ニい^デし^ヨ時^{トキ}通^トり
か^ッつ^テ長^クは^ハ一^ヒト^リの^ノハ^タヤ
さい^デあ^ラな^イ

東京版劇
金星版

自由社

金久保誠一
東京都荒川区新屋二丁目四九〇

東京都江戸川区腰骨五丁目一七十五

永田為春

電話(三三九)五九一一番



しよんげりしせ兄妹の

村ヨウ子スを

眠ミシりたベタヤ

は側ソバにバ来るとク声コエをかけた

兄ハラスちゃんイ達タチどうかしたの

3かい

2兄コエ

朝アサ早くハマにな

祈トコロうトコロどうしてんだね

東京
金星
版劇

自由社

金久保誠
東京都荒川区西町屋二丁目四九〇

東京都江戸川区鹿骨五丁目一七―五

永田為春

電話(三六九)五九一一番

2500
1000



「お金をなくしてしまおう
どうしてやらいふあから
なうらやうし」

「お金をなくして。家は
うす」

「家はあります。昨日」

「田舎から。妻はかりで」

「知る人もなくして」

「おうかい。をりやあー」

「困るぞううね」

東京画
金星版

自由社

金久保誠
東京都荒川区野屋二丁目四九の

東京都江戸川区鹿野九丁目七十五

永田 菘 春
電話(三光)五九一一番



考^カえ^ハて^ハ長^ハハ^ハヤ^ハエ^ハい^ハは
 所^{トコロ}へ
 俺^{オレ}達^{ダチ}の^ノ所^{トコロ}へ
 金^{カネ}も^モな^ナく
 知^シり^リ合^アい^イも^モな^ナく^クち^チや^ヤあ
 伊^イ村^{ムラ}
 相^{ソウ}談^{ダン}し^シや^ヤる^ルか^カら^ラな^ナい
 誰^{ナレ}？[?]
 判^ハん^ンば^バ判^ハん^ンよ^ヨを^ヲち^チや^ヤあ
 結^イぶ^ブに^ニお^オい^イ！[!] 昔^{アイ}そ^ソゆ^ユん
 だ^ダか^カら^ラし^シて^テび^ビや^ヤる^ルか^カし^シ知^シれ^レな^ナい
 我^ガ慢^{マン}す^スま^マい^イた^タよ^ヨ
 「ハイ」

東京版劇
 自由社
 金屋版
 東京都江川区鹿野五
 永京新栄川區町屋二丁目四九〇
 電話(三三七)五九一一番



1ス-6

二人は親シニセシやなそのハタヤ
 さんキにシ連れられし妻と祈
 はハタヤグ部落ラクゼツタ
 ハラツクがク沃山サシ建タスソ
 一つの部落グになラクスソタ

東京画劇版
 金星版
 自由社
 金久保誠
 東京都荒川区新屋二丁目四九〇
 東京都江戸川区鹿井五丁目一七五
 永田為春
 電話(全共)五九一一番



127

お名

「金さん どうしていかにいかに」

子達は

部落の住人が声をかけた

「うん 上野へ拾って来た」

「いかに」

「お名さん 人の拾った物」

「とは おどろきだね」

通版 東京版 金星

自由社

金久保誠

東京都荒川区西町三丁目四九〇

永田為春

電話(三美丸)五九一一番

170 97



「まあおぼえてスリア村の

所トコロに、こころ

金キンさしは、兄キョウ妹イモをハタヤ

部落ブラクのはづれの軒イシケンの

粗ソ末マシな家ウチの前マエに連ツ

心ココロを素キ直ナ

「こころをよ

東京画劇
金星版
自由社
金久保誠
東京都荒川区西尾五丁目一七―五
永田為春
電話(天丸)五九一―番



金
今日わ。スリア様

金
金さんが 声
かけると

中
中から

コ
コハート

と
澄
い
声
が

キ
聞
え

今
お
い

と
い
え

東
京
劇
版
自
由
社
金
久
保
誠
一
東
京
都
荒
川
区
野
屋
二
丁
目
四
九
〇

東
京
都
江
戸
川
区
鹿
骨
五
丁
目
一
七
一
五
永
田
為
春
電
話
(五
七
七) 五
九
一
一
番



金^{キン}エいは兄^{チヨダイ}妹^{イモ}を^シ連^リれし
 家^{ウチ}の中^{ナカ}に入^イった^ハ。 猪^{セウ}い
 部^ヘ屋^ヤの中^{ナカ}に大^オ勢^オ力^{ゼイ}の子^コ供^{ドモ}
 があ^アづ^ヅく^クそ^ソの中^{ナカ}に
 美^{ウツク}し^シ女^メの^メ人^{ヒト}が^ガる^ル供^コの^ノズ
 お^オん^ンの^ノ破^ヤや^ブ新^{シン}に^ニま^マ
 を^ヲあ^アそ^ソり^リた^タ。

東通 金
 京星 星
 版製 版
 自由社
 金久保誠
 東京都荒川区西新屋三丁目四九〇

東京都江戸川区鹿骨五丁目 七一五
 永田為春
 電話(三六九)五九一一番



「あ、金士キ、今はもうキヨウ

「帰カエるの」

「へい、それかね。話ワタかあり

「まして」

「どう、その人達ヒトタチは」

「この子達コタチのすぐ実ジツは

「相談ソウダンにままして」

「あ、もうお話しハナシして下さいクダ」

「バタヤ部務ブムにマリアと呼ヨばれる

「美しい人ウツクは誰タレでしょうが

東京版刻
金星版
自由社
金久保誠一
東京都荒川区新屋三丁目四九〇

東京都江戸川
七十五

水田為春
電話(三三七)五九一一番

12-12

217のように

終卷12

東京劇
金星版
金

自由社
金久保誠
東京都荒川区西町三丁目四九〇

東京都江戸川区鹿骨五丁目 七十五

永田為春

電話(吳宅)五九一一番